

平成 29 年度 第 3 回 学校協議会 会議録

1. 日 時 平成 30 年 3 月 23 日 (金) 18 : 00 ~

2. 場 所 産業高等学校会議室

3. 出席者

(1) 学校協議会委員 (50 音順)

産業高等学校元 P T A 会長	池内 美智子
岸和田市中学校校長会会長	大畑 明生
産業高等学校同窓会副会長	杉山 玄道
産業高等学校 P T A 会長	葉山 隆二
産業高等学校前校長	久井 孝則

(2) 学校

校長	楠戸 啓之
定時制教頭 (司会)	榎本 正広
教務部長 (首席)	大西 敦子
事務長 (記録)	小林 大樹

4. 次第

(1) 校長挨拶

(2) 会長挨拶

(3) 今年度の学校教育自己診断について

○全日制；目標値を 80 % 以上に設定。全般的には昨年度より評価が UP している。また、目標値を達成していない項目についてもアップしているが、今後も改善を図る必要がある。「進路指導について」の評価が下がったが、1、2 年生に対してさらに指導に取り組んでいく。

○定時制；各項目において肯定的回答 6 割以上を目指した。全般的には昨年度より評価がアップしており、「学校へ行くのは楽しい」について 6 割を超えた。今後もしろいろな工夫を続ける。

○質疑応答

(委 員) 定時制のアンケートの回答状況はどれぐらいか。

(事務局) 生徒は 8 割程度、保護者、教員は 100 % の回答をいただいている。

(委 員) 各項目について、「あてはまらない」と回答した生徒を把握できているか。

(事務局) 無記名での回答なので、特定はできない。

(委 員) 少数回答の分析も大切にしてもらいたい。

(委 員) このアンケートの分析は何人ぐらいで行っているのか。

(事務局) 全日制は 18 名ぐらいで手分けして行っている。記述アンケートの部分もすべて打ち込んで検討している。

(委 員) 「授業が分かりやすく楽しい」の評価が下がっているが、昨年導入したプロジェクターをもっと活用し、教員の人手不足を解消できると思う。

(4) 校長お礼

18 時 55 分 終了